

Kaneko Yukio

金子 幸生

NIKKENホールディングス
社長



九州・沖縄を担うトップ群像

MEMO

●1968年4月生まれ

●福岡市出身

●西南学院大法学部卒

92年福岡地所に入社し、95年に日建建設に転身、2003年社長に就任。22年10月NIKKENホールディングスを設立。福岡市建設業協会会長など複数の公職を務める。また「NIKKENホールディングス杯ゴルフトーナメント」を開催するなど、九州の若手ゴルファー支援にも取り組む。

「全国大手デベロッパーからも受注」



当社が営業基盤とする福岡都市圏は「天神ビッグバン」や「博多コネクティッド」をはじめとする都心部の再開発に伴い、建設市況は堅調に推移している。しかし、近年は継続的な物価高や人件費上昇などもあり、全体的な建設費の高騰が見受けられる。

2025年は、ホールディングスの中核会社である日建建設では、

福岡市内で複数のマンションを建設している。中には、全国大手のデベロッパーから建設依頼を受けている物件もあり、長年当社が培ってきた技術に対して少しずつ信頼が高まってきていると感じている。今後も地元の事業者との関係性を大切にしつつ、同時に新しい案件や取引先の拡大も図っていきたい。

また、高度経済成長期に建設さ

れた多くの公営住宅に加え、公立学校の更新も見込まれる。当社として案件を問わず、地場建設業者として公共事業の推進にも貢献していきたい。

組織面では、役員を含めた若返りを図っている。若手社員も資格取得に対して非常に意欲的であり、待遇や労働環境の整備を進め、持続可能な体制づくりを進めていく。